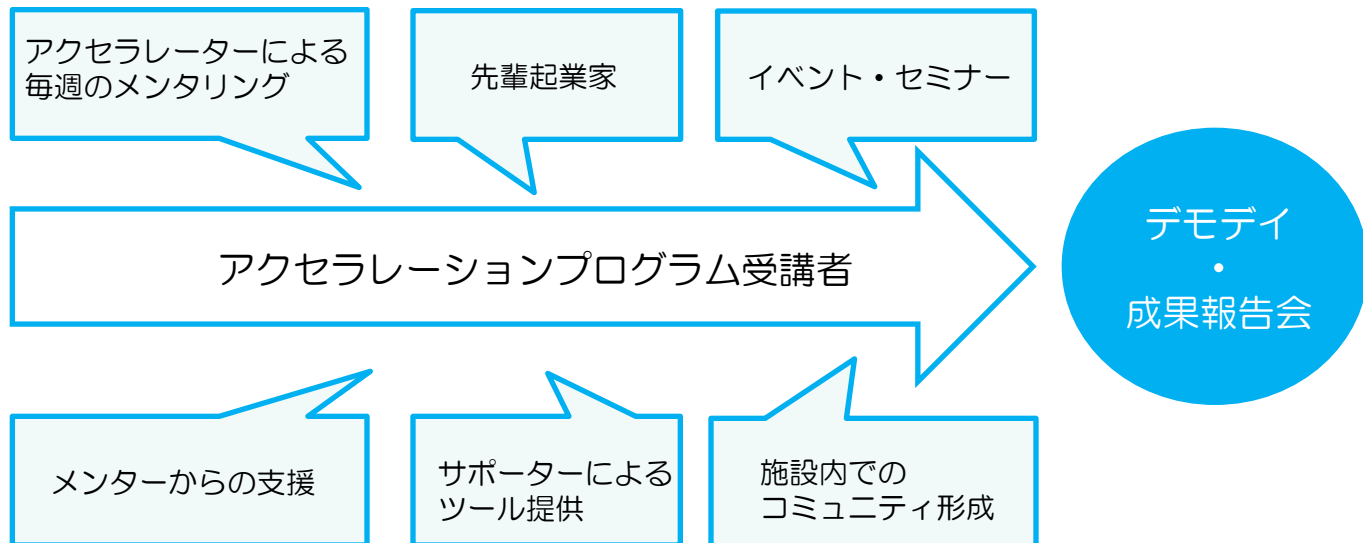


青山スタートアップアクセラレーションセンターにおけるアクセラレーションプログラムとは

- (1) 書類審査や面接審査等を経て、プログラム受講者として選定された起業家又は起業を予定されている方に短期集中型の育成プログラム(プレシードプログラム：約3か月間、シードプログラム：約5か月間)を無料で提供します。
- (2) プログラム期間中、施設のアクセラレーターによる個別面談の他、ベンチャーキャピタリストなどの外部支援者が、各種研修・ワークショップの講師や相談・指導員（メンター）となって、ビジネスプランの立案・ブラッシュアップを支援します。
- (3) アクセラレーターによる個別面談は、週1回（月4回）実施されます。
- (4) 本施設に入居する先輩起業家等とのコミュニティを形成し、お互いが切磋琢磨する場を提供します。
- (5) シードプログラム終盤には、プログラム受講者がベンチャーキャピタリストや大企業の前でビジネスモデルやサービス内容を説明し、投資や共同事業の実施などを訴求する成果報告会(デモデイ)を開催。プログラム受講者が資金調達などを通じて成長を図る機会を提供します。
プレシードプログラム終盤には、プログラム受講者が投資家、専門家等に個別に事業のフィードバックを受ける場として成果報告会を設置。プログラム受講者が事業のブラッシュアップなどを通じて成長を図る機会を提供します。

※ シード20期生・プレシード1期生（令和7年6月～10月）は191件の応募があり、そのうちシード20期は12件、プレシード1期は10件の合計22件を採択しました。



本事業はデロイトトーマツファイナンシャルアドバイザー合同会社に委託して実施します。

本件は、「2050東京戦略」を推進する取組です。
戦略10 スタートアップ 「スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築」